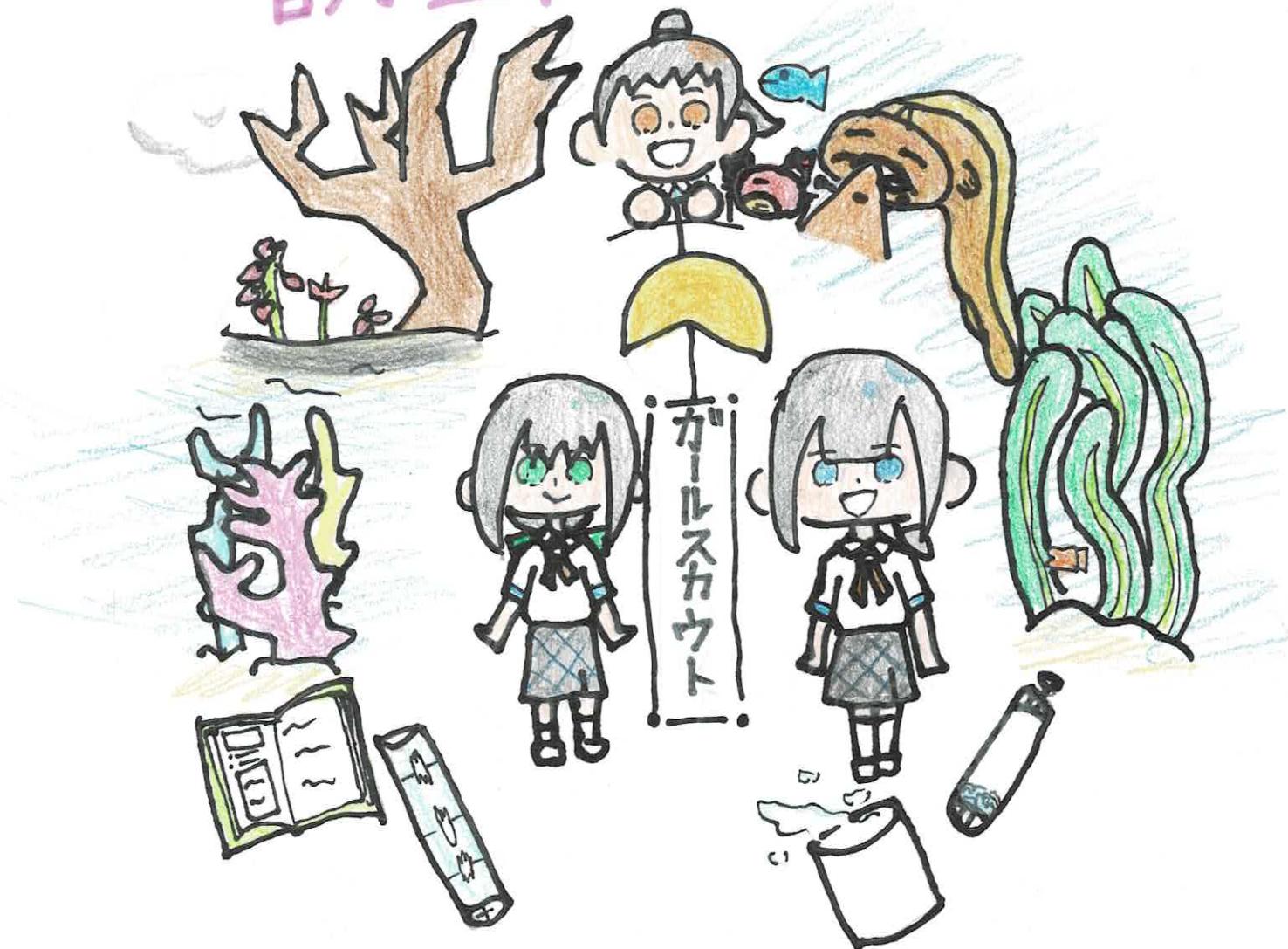


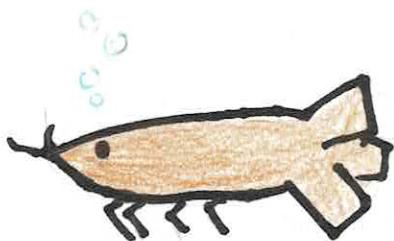
水質調査隊 言周査結果



ガールスカウト 愛知県 第 114 団

志賀理緒

中瀬心糸吉



(1) はじめに
リーターが提案してくれて、
楽しそうだ、たのでやってみました。

(2) 調査する場所と内容

① 広田川・CODの値をしらべる視度計じらべる

② 相見川・CODの値をしらべる



ちょうさ けっか
(3) 調査結果

調べた日・時間	8月 28日 10:30
調べた場所	広田川 (地図にも印をつけよう!)
いた生き物 ・ドジョウ ・フナ ・ヌマエビ ・モロコ	・カメ



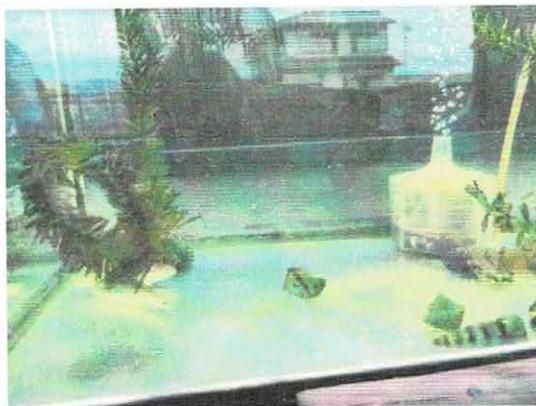


CODの値 6
よごれぐあいの目安にあわせると
よこれがあおぼれ水
透視度 80cm以上

調べた日・時間	9月 25日 日曜日 10:30
調べた場所	相見川 (地図にも印をつけよう!)
<ul style="list-style-type: none"> 少し黄色 かぶれの木がはえていた ひがん花 	 <p>生きもの</p> <ul style="list-style-type: none"> とんぼ こい かめ <p>CODの値 8</p>

ちょうさ ようす 調査の様子

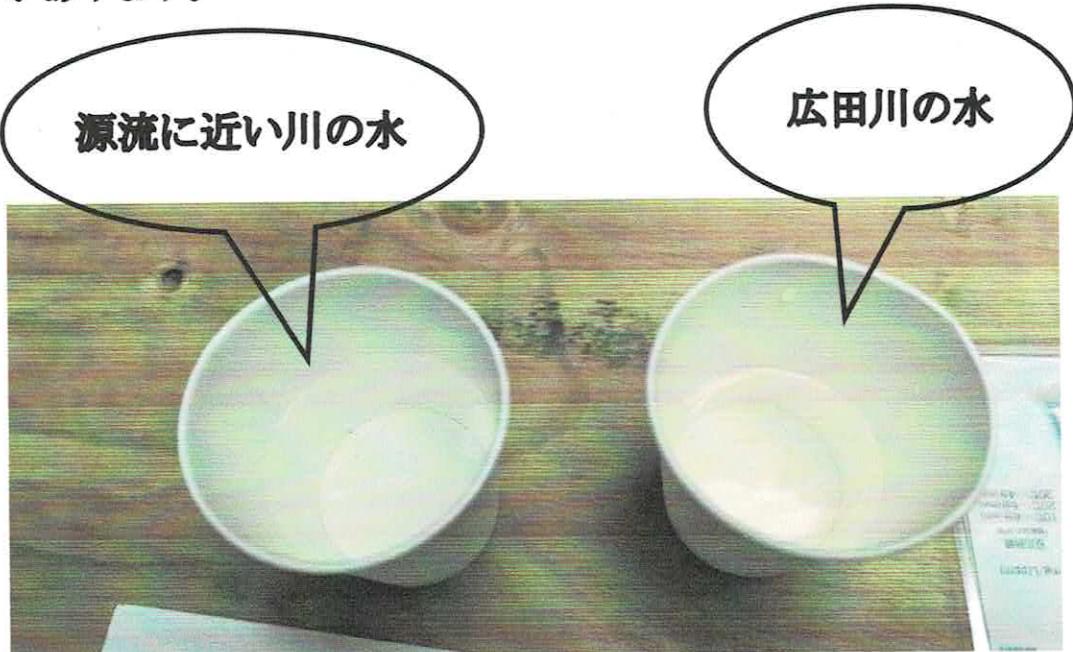
こうた かわ ちょうさ
・広田川で調査をやっていると、地域の方が川の生き物について
おし 教えてくれました。



- えび・どじょう
を見せてくれました。
- ほかにも、モロコ・フナ・カメ
などを見せていただきました。



・私たちが野外活動の拠点としている場所の近くに、川の源流
があります。



(源流に近い川の調査結果と感想)

広田川の水と比べると、うめいで、COD
の値も、広田川が6なのに対し、源流に近
い川は4とよごれは少なかった。

海にいくにつれてよごれた水や、
生活はい水がながれてきたなくなっこ
うことがわかった。

・県内のガールスカウトの仲間たちと海の漂着ごみについても
まな
学びました。

うみ
海ゴミのことわかったこと
たくさん
のゴミが
あり、魚の死体
がながれてきていた

マイクロプラスチックのことわかったこと
マイクロプラスチックは、プラスチックが小さくなってできた物。
魚がマイクロチップをたべてしまったりして
死んでしまう。

(4)まとめ

①川や海がよごれるはどうしてだろう

生活はり水やこうじょうなどでよごれた水がはり、てきているから

②川や海をよごさないために、わたしたちができることはなんだ

生活排水をできるだけ減らすために、飲みのこしや、使い終わったあぶらを流さない。

フーラバンのかわりにフーラスチックをつかって作る。

③身近な川などを調べて思ったこと、感じたこと

まち中の川はきたないと思った。
きれいな川や海ほどりき物がいる。
源流近くの水はまさる物がないかうきれいだと思った。